

提出年月日 8. 8. 10

受理年月日 8. 8. 10

陳 情 第 4

石岡市で実施されている様々なまちづくりにおいて本県境町のようなおしやれで斬新なまちづくりを進めることを求める陳情

貴職には、高齢者も若年者も笑顔でいきいきと暮らせる石岡市、魅力的で活力溢れる石岡市をつくるためご尽力され誠にありがとうございます。

さて、境町はふるさと納税寄附金額が当初65,000円しかなく、首都圏に近い人口の首都圏へ流出が多く、財政破綻寸前という時期がありました。

そこで、元境町職員であった橋本氏が町議会議員を経て、平成26年に町長に当選され、令和5年度のふるさと納税納付金額が99億円にもなりました。

2020年からオリンピック協議種目となっているサーフィンの練習施設を令和5年にオープンさせました。このウェーブプールは我が国に境町ほか3ヶ所しかなく、東京都内、仙台市などから大勢のお客様が訪れており、アマチュアのツアー観戦、年間ランキング制度を導入するなど盛り上がりをみせております。また、常夏のハワイ州ホノルル市と姉妹都市の協定を締結してスポーツ、文化の交流を深めております。

この境町の人工サーフィン場は敷地面積2,646㎡、総事業費3億4千万、補助金等が2億5,701万円、境町負担額9,089万円で施工され完成し、指定管理者に運営を委託しておりますが、境町からの指定管理料金は全く支払っておりません。

さらに、現在境町は、スキーやスノーボードのジャンプ練習を目的とした特殊人工芝のジャンプ台も建設しており、今年度に完成するそうです。

この境町のように柔軟でユニークな発想で気軽にスポーツに触れ、夢を育むことができる場所を提供することで全国から注目を集めている自治体に発展しているのです。

当市も、故竹内藤男元茨城県知事が本県で国際科学技術博覧会の開催にあわせ、花卉文化向上と石岡市への観光客誘致を目的に当市にいばらきフラワーパークを整備されました。そして、大井川県知事が青山マーケットを指定管理者として誘致してくださり大井川知事の手厚い支援で、いばらきフラワーパークがあるのです。

今後はこのような優良自治体を参考に、複合文化施設建設ではなく、県外の高所得者層が当市を訪れ、当市にお金を落として楽しんでもらえる施設を整備し、市民の所得向上と経済効果を上げる施策を展開すべきです。

是非、当市においても、境町のように若者や子供たち、家族連れの関心の高い、しかもおしやれで斬新なまちづくりを推進することを求める陳情をいたします。

【委員長報告要旨】

委員からは「まちづくりというのは特定のところを参考にすることではなく、当市においての資源や魅力は、独自に醸成や発信をし、それに伴い、まちづくりが行われていくもの」との意見や、「具体的にどのような政策や事業を市に求めているか、というところが不明瞭である」との意見が出されました。

【結果】

不採扱